

フルライフ通信

各事業所より皆様へメッセージ



本
社
横
浜
川
崎
鶴
見
洋
光
台
本
郷
台
保
土
ヶ
谷
横
浜
夜
間

寒い中、日々の業務本当に有難うございます。今年も「人・物」が増え、会社が前進を遂げた1年となりました。会社が発展を遂げて行く中で、来年もヘルパーの皆様を含めた全スタッフの『頑張りが報われる会社作り』を最優先に業務に励んで参ります。

日々の活動お疲れ様です！皆様のご活躍により無事1年間終える事が出来、スタッフ一同心より感謝しております。今秋より新スタッフも加わり、皆様と共に今後も一層頑張っ て行きますので宜しくお願い致します!!いよいよ冬も本番です。体調に気を付けてお過ごし下さい。又、良いお年をお迎え下さい。

今年も早いもので年末となりました。この1年ヘルパーの皆様のご尽力には大変感謝しております。皆で素晴らしい新年を迎えられる様、スタッフ一同ラストスパートをかけ頑張りたと思います。また、12月より新スタッフも加入し、来年はさらにパワーアップしたFL川崎でスタートしたいと思ひます。本当に1年間お疲れ様でした。

今年1年皆様のお陰で無事に終える事が出来ました。来年もスタッフともに手を携えて頑張っ て進んでいく所存です。皆様のご指導お力添えを下さいます様、何卒宜しくお願い致します。

日々の活動心より感謝致します。新体制になり何かと不都合があるかと思ひますが、ヘルパーの皆様と協力しながら発展できる事を目指し精進する次第です。今年も残り僅かですが、健康に気を付けて来年も何卒宜しくお願い申し上げます。

横田所長がFL横浜夜間対応事業部に異動になり、葛西が赴任する事となりました。新たな気持ちで盛り上げ、活気ある事業所にしていきたいと思ひております。ヘルパーの皆様には、今までと同様のご尽力とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

FL保土ヶ谷が生まれて、来春で丸3年です。皆様のご『頑張り』に支えられて、仲間もご利用者も3年前の2倍と大きくなりました。日々皆様のご苦勞に感謝しております。2007年はお疲れ様でした。2008年皆様の健康と幸せを祈ります。

日々の活動お疲れ様です。11/15より横浜市第1号となる夜間対応型訪問介護がスタートしました。まだまだ、手探り状態の活動ですが、スタッフ一同精一杯頑張っ て行きますので、何卒よろしく宜しくお願い致します。

年末のごあいさつ

「光陰矢の如し」。最近この言葉が痛い程身近に感じられます。慌しい毎日の中、ふと気がつけばもう12月、あっという間の1年間でした。今年は、「インチキはダメですよ」、「違反は許しませんよ」が世の教えとなりました。コンプライアンスが強烈にアピールされた年だったと思ひます。介護保険制度という大枠の中で日々業務を営む私達にとって「法令遵守」は時に窮屈に、時にわずらわしく感じることはありますが、決して踏み外してはいけない事を今改めて痛感しています。皆様もご協力の程お願い致します。業績は順調です。11月にスタートした新規事業の「夜間対応型訪問介護」は当初の予想を大きく上回る申込みが来ていますし、来年1月からは2校目の「放課後キッズクラブ(旧はまっ子ふれあいスクール)」の運営を開始する事となりました。全体としては1年間だったと思ひます。皆様方に深く感謝すると共に新しい年に向かって更なるパワーアップとご協力を重ねてお願い致します。本当に今年1年間ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎え下さい。

代表取締役 植田 昭憲

介護の知恵袋



このコーナーは知っている様で知らない介護等の知識についてご紹介いたします。今回はMRSAについて簡単に紹介いたします。



詳しい事等お聞きになりたい場合は、サービス提供責任者までご相談ください。

MRSAとは・・・黄色ブドウ球菌は非常にありふれた菌で、私達の髪の毛や皮膚、鼻の粘膜、口腔内、傷口等によく付着しています。しかし、黄色ブドウ球菌は、基本的に弱毒菌の為、私達の抵抗力がしっかりあれば、特に重症化する事はありません。MRSAはこの黄色ブドウ球菌の仲間、性質は黄色ブドウ球菌と一緒にですが、耐性遺伝子を持っています。どういふ事かという、抗生物質(菌を殺す薬)が効きにくくなっているのです。その為、治療が思うように進まず、患者の抵抗力だけが頼りになる場合が多いのです。重症化すると、敗血症、髄膜炎、心内膜炎、骨髄炎などに陥って死亡する事も少なくありません。

～保菌と発症～ 「菌の検出」は、必ずしも「その菌による感染症」とは言えません。MRSAは非常にありふれた菌で、鼻の中にMRSAを付着したまま家庭で過ごす人もいます。MRSAを付着しているけれども、病気は起こしていない状態を『保菌』していると言ひます。MRSAを保菌していても、健康な人であれば、数日で自分の抵抗力で駆除してしまひますが、高齢になるとそのまま『保菌』した状態が続く事があります。しかし、保菌しているからといって、家庭で過ごせる様な人であれば、重症化して、実害を及ぼすような事はありません。つまりMRSAを保菌していても心配はなく、周りの人にも害は及ぼさないという事です。一方、MRSAを『発症』している人というのは、感染した結果、咳やくしゃみ、発熱、下痢の様な症状が現れて、臨床的に問題となる感染症状を呈している人のことです。代表的なMRSA感染症とは、髄膜炎、肺炎、腹膜炎、腸炎、敗血症等です。

～注意すべき人は?～ 感染症を起こしやすい1才未満の乳児、寝たきりの高齢者等
～予防策は?～ 基本的な予防策としては手洗い、うがいをしっかりと!

【参考資料：サラヤ株式会社HPより】

簡単お料理レシピ

簡単に作れておいしい料理を紹介致します。皆様も是非お試しください!!

メニュー：きのこのソテー中華風

材 料：エリンギ 小3本、マツタケ 1/4パック、
ごま油 小さじ1、醤油 小さじ1、
塩 少々

作 り 方：エリンギは石づきの方から切込を入れ、手でさいておく。マツタケは小房に分けておく。使ったままの器で食卓に出せるので、深鉢にさいたエリンギとマツタケを入れて、ごま油、塩をふりかけ、タをしいてレンジ 500Wで約1分加熱する。取り出してかき混ぜてから醤油を加え、もう一度かき混ぜて、タをしいてレンジ 500Wで約30秒加熱する。加熱に使った器のまま、中身を整えて食卓へ出してください。



<参考資料>

シニアのためのおいしい
電子レンジ料理(実業之日本社)





横浜市で第1号となる『夜間対応型訪問介護事業*』を横浜市南区・保土ヶ谷区にてスタート致しました!!

平成19年10月1日、横浜市より指定を受け11月より運営を開始する運びとなりました。全国各地を見回しても、この事業を行っている事業者が少なく、知名度もほとんどない中、スタッフが丸となって情報収集などを綿密に行い、今年中にこの事業をスタートさせる事が出来ました。

この事業は介護保険地域密着型サービス*の枠組の事業で、夜間の定期巡回と随時訪問のサービスがあります。定期巡回は、定期的に利用者宅を訪問し、排泄の介護等その他日常生活上の支援を行います。随時訪問は、利用者宅にナースコールの様な端末機器を設置し、夜間、困ったことがおきたら、ボタンを押すだけでオペレーターが対応し、必要に応じヘルパーが訪問するサービスです。この事業は独居の方や高齢者世帯の方には、今までの介護保険にない安心かつ画期的なサービスになります。

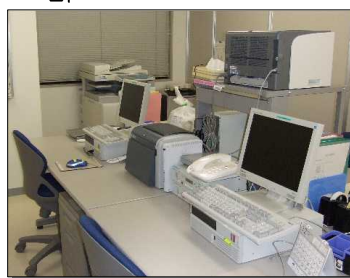
弊社としては、今まで培ってきた介護事業の実績と経験を生かし、フルライフの『色』を存分に発揮し、よりよい運営と事業の発展を目指し、会社を上げてスタッフ全員一丸となって頑張る所存です。興味のある方、自薦・他薦問いませんので一緒に活動してみませんか?詳しくは下記までご連絡下さい。

| | |
|------------|---|
| 事業所名 | フルライフ横浜夜間対応事業部 |
| 所在地 | 横浜市南区宮元町2丁目32番地 睦ビル302 |
| 電話番号 | 045-716-3618 FAX 045-716-3619 |
| <サービス提供時間> | 午後10:00~午前6:00 |
| <サービス提供地域> | 横浜市南区・保土ヶ谷区及び近隣地域 |
| <サービス内容> | <p>オペレーションセンターサービス 利用者との面接相談、夜間対応型訪問介護計画の作成、随時訪問の通報の受付及び随時訪問の必要性の判断、指示、連絡等を行います。 定期巡回サービス 夜間対応型訪問介護計画に基づき定期的に利用者宅を巡回訪問し、排泄の介護等その他日常生活上の支援を行います。 随時訪問サービス 夜間利用者からの通報によりオペレーターの判断、指示、連絡により、利用者宅を訪問し、排泄の介護等、日常生活上の緊急時対応を行います。</p> |

フルライフ横浜夜間対応事業部



(左下) 山佐藤、千葉
(左上) 上野、横田



オペレーションセンター



ケアコール端末

*『夜間対応型訪問介護』とは…利用者がその居宅において、その有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、夜間に、定期的な巡回又は通報による利用者の居宅を訪問し、排泄の介護、日常生活上の緊急時対応等、夜間の居宅において安心した生活を送ることができるように支援することを目的とした事業。

*『地域密着型サービス』とは…平成18年4月の介護保険制度改正にて新たに創設された事業で、高齢者の方が、住みなれた自宅や地域での生活を可能な限り継続できるようにするため、市町村ごとに地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供するものです。

ヘルパー研修会 を行いました

平成19年11月11日(日)にフルライフ鶴見主催でヘルパー研修を鶴見大学の大会館研修室2階にて開催しました。当初の予想を上回る参加者数で用意した席がなくなるのではないかと懸念する程の賑わいでした。研修はH・E・Cサイエンスクリニック 管理栄養士 吉田征子氏にお願いし、「糖尿病患者の在宅介護において知識向上と調理方法」について約2時間の研修を行いました。外の肌寒さに対し、会場は受講者の熱気に満ちた研修となり、主催したスタッフも企画して良かったと大変喜んでおります。今後も研修会等ヘルパーの皆様との交流を第一に企画して参りたいと思っておりますので、ご参加の程宜しくお願い致します。



フルライフ鶴見スタッフ一同

お知らせ~お知らせ~お知らせ~

放課後キッズクラブの運営を開始します。

平成20年1月4日(金)より横浜市南区蒔田公園内施設にて日枝小学校放課後キッズクラブの運営を開始致します。詳細は次号にてお知らせ致します。

ケアマネジャー試験合格おめでとうございます!!

10月に実施された今年度試験の合格発表が今月行われました。昨年より1.5%程合格率が上昇したものの近年厳しい中、弊社からは4名(申告者)が合格されました。おめでとうございます。

今年度介護支援専門員試験合格状況(神奈川県)

| | |
|------|------------------|
| 受験者数 | : 8,106人(7,771人) |
| 合格者数 | : 2,042人(1,839人) |
| 合格率 | : 25.2%(23.7%) |

(福)神奈川県社会福祉協議会調べ
()は昨年度

お知らせ~お知らせ~お知らせ~

編集後記

猛暑が続いていた「夏」がどこに行ってしまったかと思うほど、さむい「冬」になりましたね。皆様、体調は大丈夫ですか?今年もあと数日ですね。最近、「今年の漢字」が発表され、今年を象徴する一文字として『偽』が選ばれました。嫌な漢字ですが、身近な食品から政治まで様々な偽りに騙された1年でした。「嘘も方便」という言葉がありますが、世の中はこの言葉では済まされない事ばかりが最近起きていますね。何を信じていいのか・何に頼ればいいのか・分からなくなってきています。豊かになったと言っても昔に比べ何もかもが「自己責任」でつまされる事が多くなってきて…なんだか寂しい時代ですね。嫌な世の中になりつつありますが、心だけはゆとりを持って生活したいですね。来年はポジティブな漢字が選ばれる様な年になるといいですね。皆様にとって良い年になりますように~

